

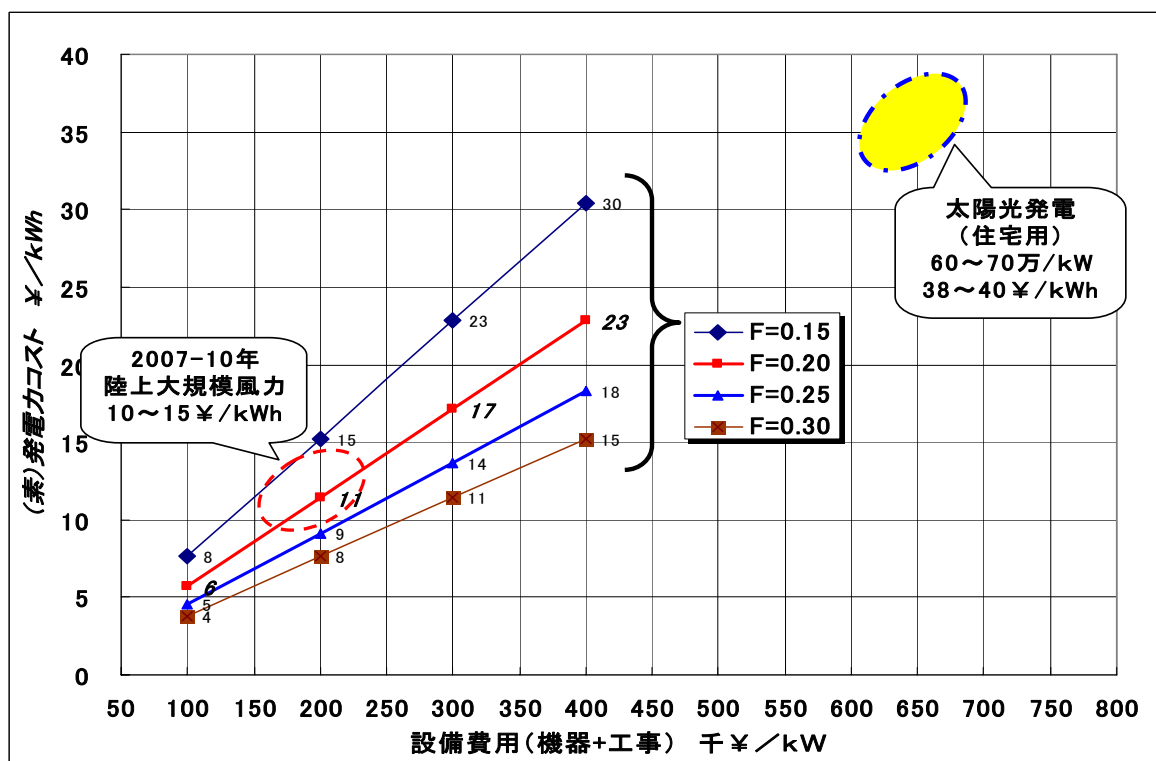
8.2 風力発電のコスト

(1) 設備費用をパラメーターとした試算

風力発電の（素）発電コストは多くの資料に示されているが、それぞれ算定基礎が異なるので、ここでは設備費用（機器+工事）をパラメーターとして発電コストを試算した。

もう一つのパラメーターは設備利用率（F）であり地域や環境で異なるので、15%～30%の範囲で試算した。試算は10年間メンテナンス無しで稼働、管理運営費など含まず、としておこなった。なお、金利、土地利用費、税金などは含まれていない。結果を図8-2に示した。

現在2010年の陸上大型風力発電のコストは、設備費が200千円/kW、 $F=0.2$ （設備利用率20%）でコストは10～15円/kWhのレベルである（図中の点線で囲んだエリア）。図の右上に太陽光発電のデータをプロットしたが、この場合のFは12%であるが、38～40円/kWhであり、両者にはかなりの隔たりがあることが判る。なお、コスト試算や年間経費率（減価償却Z）の詳細は表8-4、図8-3に図示した方法によった。



(試算：10年間メンテナンス無しで稼働、管理運営費など含まず)

図8-2 風力発電の（素）発電コスト試算1 （設備利用率 F）